学校番号	109

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新　精選　言語文化」　（明治書院）						
副教材等	「新精選古典文法　三訂版」　（東京書籍） 「新精選古典文法　準拠ノート　改訂版」　（東京書籍） 「新国語総合ガイド」　（啓隆社） 「必携必修　古文単語 340＋漢文語彙 210　ダブルスタイル 550」　（尚文出版） 「原色　小倉百人一首」　（文英堂） 「読み解く古典１　大学入学共通テスト対応版」　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近現代小説や古典を精読し、文学や言語文化にまず興味を持って親しみましょう。
文学作品の精読には修辞法や文法、言葉の知識は欠かせません。言語文化について正しく理解し、学ぶために、基礎的な知識を身につけましょう。
また、感想や意見などを他者と交流し、さらに理解を深めましょう。
学習方法については、まず授業を大事にし、理解できなかったところは質問したり、調べたりして、できるだけその日のうちに解消しましょう。家庭学習では課題に確実に取り組み、提出忘れ・遅れのないようにしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語文化の担い手として言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］ 児のそら寝（宇治拾遺物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	行動の観察、記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
	説話 ［教材］ 大江山（十訓抄）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読・書]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：人々が説話を伝えようとした理由を粘り強く分析し、課題学習に沿って話し合いに参加しようとしている。	行動の観察、記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
	近代小説 ［教材］ 羅生門/芥川龍之介	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読・書]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
二学期	歌物語 ［教材］ 芥川（伊勢物語）	a：古典を読むために必要な文語の決まりや歌物語や和歌の修辞法について理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。	記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検

		c:本文中の和歌に込められた気持ちを理解し、課題に沿って自分の考えを深めようとしている。			
	日記 ［教材］ 門出(土佐日記)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや文法事項について理解を深めている。 b[読]:日記文学について、文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:積極的に課題学習に沿って話し合いに参加しようとしている。	記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
	軍記物語 ［教材］ 木曽の最期(平家物語)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや文法事項について理解を深めている。 b[読]:軍記物語ついて、文章に表れている当時のものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:積極的に課題学習に沿って話し合いに参加しようとしている。	記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
三学期	漢文入門・故事成語 ［教材］ 朝三暮四	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	記述の確認、及び小テストや定期考査	行動の確認、記述の点検及び定期考査	行動の観察、及び記述の点検
	漢文・詩文 ［教材］ 漢詩 江雪 元二の安西に使ひするを送る	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。漢文を読むために必要な訓読のきまりについて理解している。 b[読]:作者や漢詩の書かれた背景をまなび、内容の解釈を深めている。 c:漢詩について積極的に課題学習に沿って話し合いに参加しようとしている。			

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間